

高校生ワークショップ開催結果の概要

- 1 日時 令和6年6月15日 10:00～11:30
- 2 参加者 都立福生高等学校（10名）、都立多摩工科高等学校（10名）
※4グループに分かれて意見交換をしました。

3 テーマ

- ①子どもにとってどんなまちが住みやすいか？
～あなたにとってほっとできる場所、居心地のよい場所は？～
- ②子どもの権利が守られる社会をつくるために
～みんなが笑顔で自分らしくいられるためには？～

4 意見概要

テーマ①については、居心地のよい場所について意見がありました。家など個人のプライベート空間を確保しつつ、気分を上げることができるにぎやかな空間として交流の場や遊び場、学びの場を提供してほしいといった意見をいただきました。

テーマ②については、子どもの権利を守り、個性を尊重する社会を実現することが提案されました。具体的には、安全に暮らすための公園や遊び場の整備・安全な自転車利用環境の整備、ボランティア活動への参加促進などの意見がありました。

○その他主な意見

テーマ①

- ・家、飲食店、教育機関、公共施設を提供してほしい。
- ・飲食店ではカフェなどの個人経営店を増やし、コンセプトを伝えられる場所を作る。
- ・公共施設は人と関わる場所や個人の空間を提供し、リラックスできる場所を設ける。また、広い公園や水辺の整備なども行う。

テーマ②

- ・子どもの意見を尊重し、自分らしく生きられる社会を作る。
- ・相談できる場所を設けることで、多くの人が問題を共有できる。
- ・家庭での趣味の時間や、プライベート空間を確保する。学校では自由に選択できるコースを設け、趣味を楽しめる環境を整備する。また、自転車が安全に走行できる道路や、欲しいものが買える店舗を整備する。
- ・地域との交流の機会を増やし、子どもの個性を尊重する。

5 ワークショップ参加後の参加者の主な意見

- ・改めて自分の意見が明確になり、街をよりよくしていきたい。
- ・いろいろな人の福生への思いが聞けてよかった。
- ・意見を交流することで、より自分の考えを深めることができた。